



東っ子112名での新たなスタート ～「相手をおもう」を大切に～



校長 大関 正人

4月23日に児童会行事の「1年生を迎える会」があり、新1年生20名の入学を改めて全校でお祝いしました。

6年生は学校紹介を担当しました。タブレット端末で作成したスライドを効果的に活用し、中之口東小学校の1年間の活動を分かりやすく伝えました。5年生はゲームを担当しました。全校が楽しめるようにと、様々な工夫を加え、〇×クイズを進行しました。4年生はプレゼントを作成し、1年生に渡しました。心をこめて作ったペンダント。1年生はうれしそうに受け取っていました。2・3年生は動きのそろった元気のよいダンスを披露しました。自然に手拍子が沸き起こり、体育館が一体感に一つなれました。



【2・3年生によるダンス】

会の終わりに、私は全校児童にこう伝えました。

「こんな風に、だれかのために、準備をしたり、何かをしたりすると、とってもうれしい気持ちになります。今日の会はとってもすてきでした。だからこれからも、『相手のことをおもう』っていう気持ちを大切にしてください。そして、『うれしいな』『楽しいな』とを感じる場面をたくさん作っていきましょう。そういう場面を見付けることを楽しみにしていますよ。」

今年度は、東っ子112名でのスタートです。「相手をおもう」ことを大切に、日々の活動を展開していきたいと考えます。地域の皆様、保護者の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。